

技術系NPO等に対する4脚4輪走行式油圧ショベルのオペレータ育成事業

実施主体：国土技術政策総合研究所
事業費：0.1億円
対象事業：調査研究事業

事業目的

災害時に建設機械を使って活動する技術系NPO等の役割が大きくなってきています。これらの活動を行う者に対し、特殊な性能を持つ4脚4輪走行式油圧ショベルについて、活動内容に応じたオペレータ育成プログラムの作成、育成及び連携スキームの構築を行うことにより、迅速な災害対応を可能とします。

事業概要

市町村が管理する生活道路の啓開や小河川の流木除去等においては、技術系NPOと称される建設機械を扱うボランティア・有志が、行政で不足する部分を補っています。

国土技術政策総合研究所では、災害時に有効な特殊な性能を持つ4脚4輪走行式油圧ショベル（通称：スパイダー）を所有しているが、操作には訓練が必要です。

国土交通省が直轄で行う災害復旧以外においてもスパイダーを有効活用するため、多様なセクターにおいて、オペレータの育成を行います。



スパイダー

<事業スキーム>

国土交通省

委託

スパイダー
操作・訓練
機関等

実施イメージ

- オペレータ育成プログラムの作成
技術系NPO等が担う活動に合わせた育成プログラム（アタッチメント操作含む。）を作成します。
- 操作訓練・体験会の実施
一定の活動が可能なレベルの操作技術を習得する訓練を実施します。合わせて、活用イメージを持つための操作体験会を行います。
- 現場でのケーススタディ
災害時を想定したシナリオに基づき、一連の流れを試行し、課題の抽出や育成プログラムの修正を行います。
- ぼうさいこくたいでの広報
R7.9.6-7（新潟市）において、周知活動を行います。

迅速で誰一人取り残さない災害支援を行うため、行政と技術系NPO等が連携した一体的支援を行います。